

株主・投資家のみなさまへ

## 第120期 第2四半期ビジネスレポート

2021年4月1日～2021年9月30日

証券コード: 6516

<https://www.sanyodenki.co.jp>

**SANYO DENKI**

*120<sup>th</sup>*



株主のみなさまには、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

第120期の第2四半期のビジネスレポートのお届けにあたりまして、当第2四半期の概況や取り組みについてご報告申し上げます。

#### 当第2四半期の概況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧米・中国を中心に回復基調が続きました。また、日本経済も、企業収益の増加にともなう設備投資の活発化などにより、製造業を中心に回復に向けた動きが見られました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である通信装置、ロボット、半導体製造装置などのファクトリーオートメーション市場からの需要は活況を呈しました。

#### 第9次中期経営計画と現在の取り組み

2021年4月からスタートした第9次中期経営計画では、「殻を破る」をテーマに、今までになかった新しいこと、新しいやり方を創出し、山洋電気グループがグローバル企業として「世界のトップブランド」を構築することを目標としています。

営業部門では、世界中のすべての販売拠点においてテクニカルセンターを設置する取り組みをおこなっています。これにより、製品開発やカスタマイズを、お客さまの近くでスピーディに提供できるようになります。

設計開発部門では、「製品開発のアウトプット20%増」を目標に掲げています。シミュレーション技術やIoTなどの革新技術を取り入れて、製品開発のクオリティを高め、さらには開発スピードも上げていく、この両輪の実現によって世界をリードする製品を世に出し続けます。

生産部門では、生産ラインの自動化を進めるとともに、デジタルデータを活用して、受注生産計画から調達・生産・品質管理・出荷までの流れを一元管理して、リアルタイムに状況を把握できる体制の構築を進めます。

#### 配当について

新型コロナウイルス感染症の影響はまだまだ継続しておりますが、当社グループの業績においては、ファクトリーオートメーション市場や通信機器向け、医療機器向けを中心に需要が増加し、結果は後述のとおりとなりました。当第2四半期末の配当金につきましては、1株あたり55円といたしました。

株主のみなさまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月  
代表取締役会長 山本茂生

# 財務ハイライト

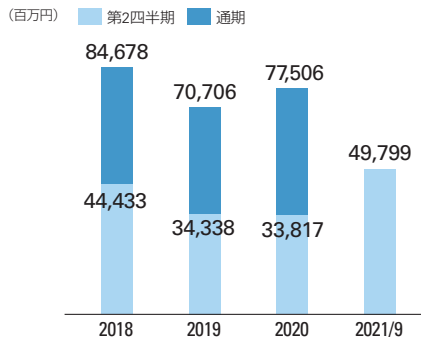
売上収益  
**49,799** 百万円  
前年同期比 **47.3%** 増

営業利益  
**5,325** 百万円  
前年同期比 **658.8%** 増

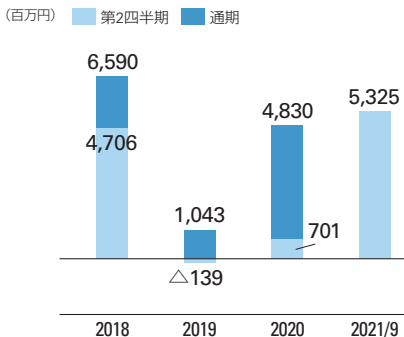
税引前四半期利益  
**5,510** 百万円  
前年同期比 **810.8%** 増

親会社の所有者に帰属する四半期利益  
**4,072** 百万円  
前年同期比 **941.4%** 増

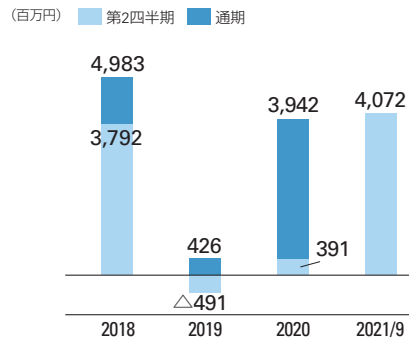
## ● 売上収益



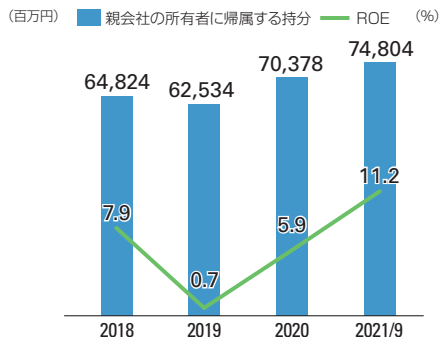
## ● 営業利益



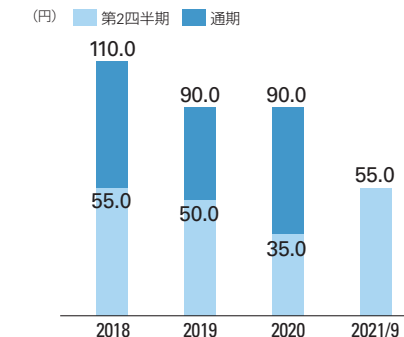
## ● 親会社の所有者に帰属する当期利益



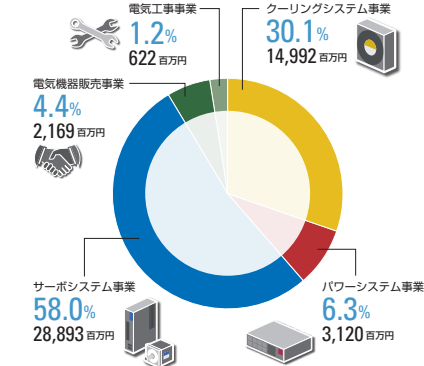
## ● 親会社の所有者に帰属する持分／ROE



## ● 1株当たり配当金

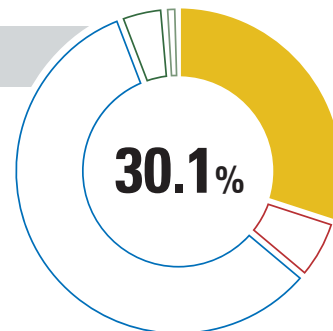
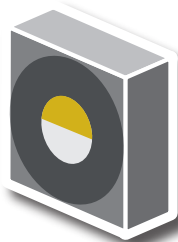


## ● 事業別連結売上収益構成比



## クーリングシステム事業

**San Ace**(サンエース)は、冷却ファン、ファンユニットなど、山洋電気のクーリングシステム製品を総称するブランドです。



# San Ace

クーリングシステム製品「San Ace」は、制御機器、半導体製造装置、急速充電器、空気清浄機、空調機器向けの需要が大幅に増加しました。また、通信装置やサーバ向けの需要も増加しました。

その結果、売上収益は14,992百万円(前年同期比45.7%増)、受注高24,778百万円(前年同期比113.7%増)、受注残高16,209百万円(前年同期比171.2%増)となりました。

### 主要製品

- DCファン
- 耐久ファン
- ACファン
- ファンユニット
- エアフローテスター
- PWMコントローラ
- San Aceコントローラ

### 売上収益

**14,992** 百万円

### 受注高

**24,778** 百万円

### 受注残高

**16,209** 百万円

### 新製品

### 遠心ファン／防水遠心ファン

### San Ace 250AD 9ADTVタイプ／9ADW1TVタイプ

業界トップ\*1の高風量を実現したφ250×99mm厚の遠心ファンと防水遠心ファンです。

空調システムの送風、およびインバータや通信キャビネットなどの冷却に最適です。

ACDCコンバータを内蔵しているため、AC電源にて直接駆動できます。

※1 製品発表時点において。軸流DCファンとして。同サイズの場合。当社調べ。

### 用途

熱交換器、FFU(ファンフィルタユニット)、空気清浄機、インバータ、通信キャビネット、産業機器(制御盤など)、食品加工機、業務用集塵機など



新製品

### 防水遠心ファン

## San Ace 100W 9W2TMタイプ

業界トップ<sup>※1</sup>の高風量，高静圧を実現したφ100×25mm厚の防水遠心ファンです。  
保護等級IP68の防水，防塵性能で，厳しい環境でも安定した動作を保ちます。

※1 製品発表時点において。同サイズの産業用防水遠心ファンとして。当社調べ。

用途 デジタルサイネージ，急速充電器，通信機器など

新製品

### ACDCファン／防水ACDCファン

## San Ace 172AD 9ADタイプ／9ADWタイプ

業界トップ<sup>※1</sup>の高風量，高静圧を実現したφ172×150×51mm厚のACDCファンと  
防水ACDCファンです。

高い冷却性能と低消費電力が要求される空調機器，インバータ，制御盤などの冷却に最適です。

※1 製品発表時点において。軸流DCファンとして。同サイズの場合。当社調べ。

用途 空調機器，インバータ，制御盤など

新製品

### DCファン4機種

## San Ace 9RAタイプ

業界トップ<sup>※1</sup>の低騒音を実現したDCファン4機種をラインアップしました。  
特に静かさが求められる医療機器などの冷却に最適です。

※1 製品発表時点において。軸流DCファンとして。同サイズの場合。当社調べ。

用途 医療機器・機器組込用電源など

新製品

### 防水遠心ファン

## San Ace 133W 9W2TJタイプ

IP68の防水，防塵性能を持ち，業界トップ<sup>※1</sup>の高風量，高静圧を実現した防水遠心ファンです。  
屋外で使用されるデジタルサイネージ，急速充電器，制御盤などの冷却に最適です。

※1 製品発表時点において。軸流DCファンとして。同サイズの場合。当社調べ。

用途 デジタルサイネージ，急速充電器，制御盤など

新製品

### リバーシブルフローファン

## San Ace 136RF 9RFAタイプ

業界トップ<sup>※1</sup>の高風量，高静圧を実現したφ136×28mm厚のリバーシブルフローファンです。  
1台のファンで両方向に送風するような，住宅の換気システムなどに最適です。

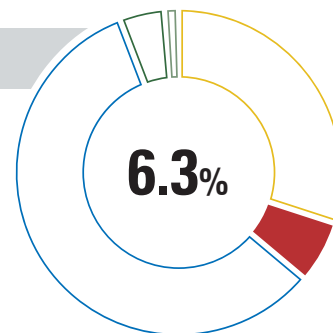
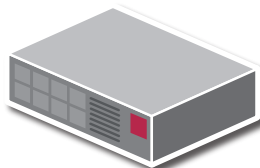
※1 製品発表時点において。軸流DCファンとして。同サイズの場合。当社調べ。

用途 住宅の換気システムなど



## パワーシステム事業

**SANUPS**(サナップス)は、  
無停電電源装置(UPS)、インバータ、  
太陽光発電システム用パワーコンディショナ  
など、山洋電気のパワーシステム製品を  
総称するブランドです。



# SANUPS

パワーシステム製品「SANUPS」は、官庁、交通、放送設備などの社会インフラ用途向けや半導体製造装置向けの需要が堅調でした。一方、再生可能エネルギー設備向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は3,120百万円(前年同期比12.0%増)、受注高4,242百万円(前年同期比32.5%増)、受注残高2,956百万円(前年同期比15.1%増)となりました。

- |             |               |               |
|-------------|---------------|---------------|
| <b>主要製品</b> | ●UPS(無停電電源装置) | ●インバータ        |
|             | ●パワーコンディショナ   | ●無瞬断切換装置      |
|             | ●グリッド管理装置     | ●防災用ディーゼル発電装置 |
|             | ●瞬時電圧低下補償装置   | ●移動電源車        |

売上収益

**3,120** 百万円

受注高

**4,242** 百万円

受注残高

**2,956** 百万円

新製品

## リチウムイオン電池搭載 ハイブリッド方式UPS SANUPS E11B-Li

リチウムイオン電池を搭載したハイブリッド方式のUPSです。

鉛蓄電池を搭載した当社従来品<sup>※1</sup>と比べて、バッテリーの期待寿命が約2倍となりました。

バッテリー交換が10年間不要<sup>※2</sup>となり、メンテナンスの手間と費用が削減できます。

最適な給電モードをUPSが自動選択するため、省エネルギーを実現しながら、高品質な電力を安定的に供給します。

※1 当社従来品型名：E11B(鉛蓄電池タイプ)

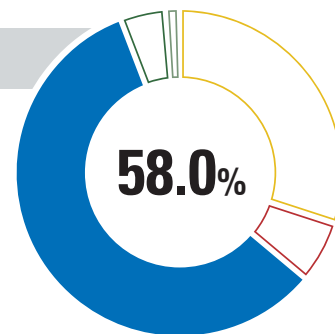
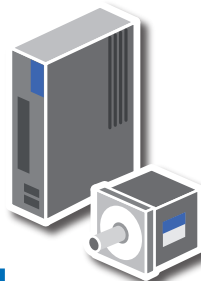
※2 周囲温度30℃、停電10回/年の場合。



用途 サーバ、通信機器、医療機器、工場内の設備など

## サーボシステム事業

**SANMOTION**(サンモーション)は、サーボモータ・アンプ、ステッピングモータ・ドライバ、コントローラ、エンコーダなど、山洋電気のサーボシステム製品を総称するブランドです。



# SANMOTION

サーボシステム製品「SANMOTION」は、半導体製造装置やウェハ搬送ロボット向けの需要が大幅に増加しました。また、5G関連機器・リチウムイオン電池に関連する設備投資が増加し、電子部品実装機や射出成形機向け、ロボット向けなどの需要が増加しました。

その結果、売上収益は28,893百万円(前年同期比61.5%増)、受注高37,680百万円(前年同期比119.1%増)、受注残高24,715百万円(前年同期比215.9%増)となりました。

- 主要製品**
- ACサーボシステム
  - ステッピングシステム
  - DCサーボシステム
  - モーションコントローラ
  - リニアサーボシステム

売上収益

**28,893** 百万円

受注高

**37,680** 百万円

受注残高

**24,715** 百万円

新製品

### 2相ステッピングモータ

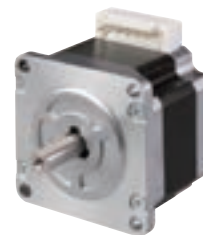
## SANMOTION F2 56mm角ステッピングモータ

業界トップ<sup>※1</sup>のトルク性能と高性能を実現した2相ステッピングモータです。

当社従来品と比べて、トルク性能が約40%向上、騒音を3dB低減、モータの効率が約3%向上しました。<sup>※2</sup>

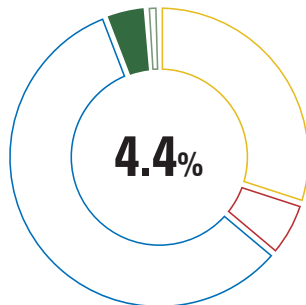
※1 製品発表時点において。同サイズの産業用2相ステッピングモータとして。当社調べ。

※2 当社従来品(103H7123-5840)と新製品(SM2562C30B41)の比較。



用途 医療機器、産業機器、半導体製造装置、搬送機器、テーブル駆動など

## 電気機器販売事業



電気機器販売事業は、産業用電気機器、制御機器、電機材料などの販売をおこなう事業です。

半導体業界からの需要の増加により、産業用電気機器、制御機器、および電気材料の販売は増加しました。また、医療機器向けの需要も堅調に推移しました。一方、再生可能エネルギー関連機器向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は2,169百万円(前年同期比5.3%増)、受注高2,528百万円(前年同期比35.8%増)、受注残高1,352百万円(前年同期比106.4%増)となりました。

売上収益

2,169 百万円

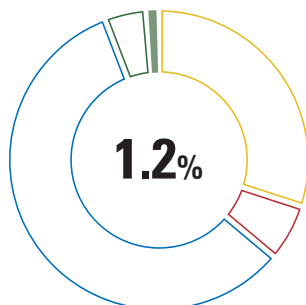
受注高

2,528 百万円

受注残高

1,352 百万円

## 電気工事事業



電気工事事業は、産業用コントロールシステムの設計、開発、施行、保全工事を提供する事業です。

主要顧客である鉄鋼業界は、回復基調が見られたものの、従来の水準に回復するまでには至らず、電気工事の需要は低迷しました。一方、公共工事案件の需要は堅調に推移しました。

その結果、売上収益は622百万円(前年同期比20.8%減)、受注高781百万円(前年同期比10.2%減)、受注残高706百万円(前年同期比10.9%減)となりました。

売上収益

622 百万円

受注高

781 百万円

受注残高

706 百万円

### 「山洋電気ITソリューション株式会社」を設立

当社グループ事業に関する各種システムの開発と運用をおこなう新会社として、2021年4月、山洋電気ITソリューション株式会社を設立いたしました。グループ全体のネットワーク・セキュリティの管理、保守業務を担うだけでなく、IT全般に関する企画・開発およびコンサルティング業務によって、当社グループの情報システムとデジタル化をリードしてまいります。

同社が提供する高品質なデジタルサービスにより、グループ全体の業務効率の向上と情報のリアルタイム化を実現することで、より一層、高品質、高信頼の製品とサービスをお客さまにお届けしてまいります。

**SANYO DENKI**  
IT SOLUTION

### テクノロジーセンターの新棟を開設

2021年5月、事業の強化および設計・開発環境の向上を目的として、長野県上田市のテクノロジーセンターに新棟を開設しました。この新棟開設により、実験室の面積は現在の約2倍となり、開発期間を20%短縮することができます。

フィリピンのテクノロジーセンターとともに、グループ内のノウハウを集約した設計・開発拠点として、新たな製品と生産設備を生み出すとともに、世界中に高品質な製品を提供してまいります。



テクノロジーセンター 新棟外観

### SANYO DENKI TECHNOLOGY CENTER

敷地面積：44,926m<sup>2</sup>  
延床面積：8,450m<sup>2</sup>(既存棟 13,268m<sup>2</sup>)

- ▶ 2021年5月より稼働開始
- ▶ 総投資額は27億円を予定  
(2019年度 7億円, 2020年度 15億円, 2021年度 5億円)
- ▶ 実験室は現在の約2倍の広さに
- ▶ フィリピン テクノロジーセンターとともに  
グローバルな製品開発を推進

## 「山洋電気グループ 健康経営宣言」策定

2021年8月、「山洋電気グループ 健康経営宣言」を策定および公表いたしました。

### 〈 山洋電気グループ 健康経営宣言 〉

私たち山洋電気グループは、グループ一体となり、社員が心身の健康を維持・増進できる職場づくりと健康促進活動に取り組みます。

また、創業以来、長年培ってきた技術と製品によって、山洋電気グループに関わるみなさまの健康づくりに役立てるよう、社会に貢献してまいります。

この「山洋電気グループ 健康経営宣言」は、社員が生き生きと働き、それぞれの能力を最大限に発揮することこそが、当社グループの中長期的な成長と社会貢献に繋がるという考えのもと、グループ全体で健康経営に取り組むことを宣言するものです。

## 「パートナーシップ構築宣言」公表

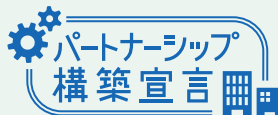
2021年10月、経団連会長、日商会頭、連合会長および関係大臣をメンバーとする「未来を拓くパートナーシップ構築推進会議」において策定された「パートナーシップ構築宣言」に賛同し、当社の「パートナーシップ構築宣言」を公表いたしました。

本宣言に基づき、当社はサプライチェーン取引先のみなさまとの長期的な信頼関係の構築や、当社に関わる事業者のみなさまとの連携・共存共栄を進めることで、サプライチェーン全体の付加価値向上に取り組んでまいります。

### 「パートナーシップ構築宣言」とは？

以下について宣言するものです。

- ① サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携
- ② 親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）の遵守



# 株式情報／会社情報

## 株式総数および株主数

(2021年9月30日現在)

|            |             |
|------------|-------------|
| 発行可能株式総数   | 50,000,000株 |
| 発行済株式の総数   | 12,972,187株 |
| 当第2四半期末株主数 | 4,500名      |

## 大株主

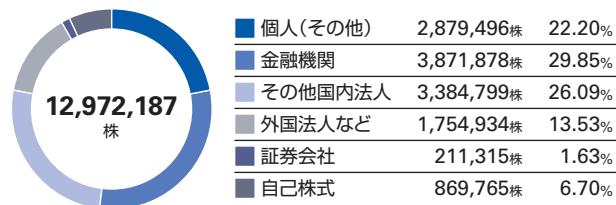
(2021年9月30日現在)

| 株主名                     | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|-------------------------|---------|---------|
| 協同興業株式会社                | 1,845   | 15.25   |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 1,515   | 12.52   |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口)      | 686     | 5.67    |
| 山洋開発株式会社                | 318     | 2.63    |
| 日本生命保険相互会社              | 298     | 2.47    |
| GOVERNMENT OF NORWAY    | 234     | 1.94    |
| 株式会社みずほ銀行               | 227     | 1.88    |
| 株式会社八十二銀行               | 195     | 1.61    |
| 三井住友信託銀行株式会社            | 194     | 1.60    |
| 東京海上日動火災保険株式会社          | 191     | 1.58    |

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 当社は自己株式869千株を所有しておりますが、上記の表には記載しておりません。

## 所有者別株式分布状況

(2021年9月30日現在)



## 会社概要

(2021年9月30日現在)

|       |                                               |
|-------|-----------------------------------------------|
| 会社名   | 山洋電気株式会社                                      |
| 創業    | 1927年8月                                       |
| 本社所在地 | 〒170-8451 東京都豊島区南大塚3-33-1<br>TEL 03-5927-1020 |
| 資本金   | 99億円                                          |
| 社員数   | 3,675名(グループ全体)                                |

## 主なグループ会社

(2021年9月30日現在)

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日本    | 山洋工業株式会社<br>山洋電気テクノサービス株式会社<br>山洋電気ITソリューション株式会社                                                                                                                                                                                                                                 |
| アジア   | SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.<br>中山市山洋电气有限公司<br>山洋电气(上海)贸易有限公司<br>上海山洋电气技术有限公司<br>山洋電気(香港)有限公司<br>山洋电气贸易(深圳)有限公司<br>山洋电气精密机器维修(深圳)有限公司<br>台灣山洋電気股份有限公司<br>山洋电气(天津)贸易有限公司<br>SANYO DENKI KOREA CO., LTD.<br>SANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD.<br>SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITED |
| 北アメリカ | SANYO DENKI AMERICA, INC.                                                                                                                                                                                                                                                        |
| ヨーロッパ | SANYO DENKI EUROPE S.A.<br>SANYO DENKI GERMANY GmbH                                                                                                                                                                                                                              |

## 取締役および監査役

(2021年9月30日現在)

|        |        |
|--------|--------|
| ※代表取締役 | 山本 茂生  |
| ※代表取締役 | 児玉 展全  |
| ※取締役   | 中山 千裕  |
| ※取締役   | 松本 吉正  |
| ※取締役   | 北村 恵一  |
| 取締役    | 三宅 雄一郎 |
| 取締役    | 鈴木 徹   |
| 取締役    | 諏訪 宏   |
| 取締役    | 栗原 慎   |
| 常勤監査役  | 林 廣明   |
| 常勤監査役  | 天野 文雄  |
| 監査役    | 山本 武   |
| 監査役    | 宮城 典子  |

※印の取締役は、執行役員を兼務

株主メモ

|             |                                                                                      |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度        | 毎年4月1日から翌年3月31日まで                                                                    |
| 定時株主総会      | 毎年4月1日から起算し3ヶ月以内                                                                     |
| 期末配当受領株主確定日 | 毎年3月31日                                                                              |
| 中間配当受領株主確定日 | 毎年9月30日                                                                              |
| 公告の方法       | 電子公告の方法によりおこないます。<br>(やむを得ない事由によって電子公告による<br>公告をすることができない場合は、日本経済<br>新聞に掲載しておこないます。) |
| 株主名簿管理人     | 東京都中央区日本橋茅場町1-2-4<br>日本証券代行株式会社                                                      |
| 同事務取扱場所     | 東京都中央区日本橋茅場町1-2-4<br>日本証券代行株式会社 本店                                                   |
| お問合せ先       | 〒168-8620<br>東京都杉並区和泉2-8-4<br>日本証券代行株式会社 代理人部<br>電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)           |

●各種手続のご連絡先

・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人へご連絡ください。

・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定など証券会社をご利用の株主さまは、お取引の証券会社へご連絡ください。

※証券会社をご利用でない株主さまへ

特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へご連絡ください。

特別口座での手続用紙のご請求はインターネットでも受け付けております。

ホームページアドレス

《日本証券代行》<https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

当社「IR情報」ホームページアドレス

<https://www.sanyodenki.co.jp/ir/index.html>

本ビジネスレポートには、業績予想などに関する記述が含まれておりますが、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

山洋電気株式会社

本社 〒170-8451 東京都豊島区南大塚3-33-1  
電話 (03) 5927 1020  
ホームページ <https://www.sanyodenki.co.jp>